

●「景観」と聞いて、ピンと来る子どもはほとんどいません。大人でも景観 について説明することは難しいでしょう。ここではまず、大分県下の様々

な景観を見てもらいます。

## 「景観」の説明例

「景観」は、私たちを取り 巻く環境の見え方、「景色、 眺め、風景」のことです。 ぞれぞれの地域において、 異なる自然条件や、歴史、 文化等をもとに人々のさま ざまな営みが積みかさなっ てつくられています。

- 「学校における景観まちづくり学習の手引き」国土 交通省より

「景観とは、人間をとりまく 環境のながめに他ならない|

一中村良夫 東京工業大 学名誉教授

## 今日は「景観」について、考えていきましょう。





## ❸ 話し合ってみよう!

- みなさんは「景観」という言葉 を聞いたことがありますか?
- また、「景観」という言葉から、どのようなことを思い浮かべますか?



マッテルモンは、絵本作家荒 井良二氏によるオブジェです。 海の向こうからやってくる、 様々な夢や希望や生きものた ちを迎える門をイメージして つくられています。

3

- ●「景観」に正解はありません。どんなことでも良いので、子どもたちが思い浮かべることを話し合ってもらいます。
- ●写真を見た感想なども、自由に話し合ってもらいましょう。

「景観」は時間帯によって全然ちがって見えるよ! 下の写真で時間帯による変化を見てみよう!



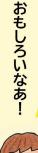


## 別府の湯けむり景観の夕方と夜





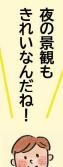
大分市の市街地景観の昼と夜













4

- ●時間帯や季節によって、景観が違って見えるということに気づいて もらいます。
- ●普段の景観でも、時間帯や季節による変化を楽しんでほしいと思います。



次の写真のうち、一番好きな写真はどれですか? 周りの人と話し合ってみましょう。











5

●ここでも、2ページにわたり県内の様々な景観を載せています。 好きな写真はどれかを話し合うことで、自分と友達との景観の捉え方の違い等にも気づきます。



- ●様々な景観を見ることで、なんとなく景観とはどういうものかという ことがわかってくるかもしれません。
- ●ブンゴメジロが言うように、良好な景観は見た人の心に響きます。